

<p>国鉄改革完遂！      当たり前の労働運動を      前進させよう！      JR 東海労に      結集しよう！</p>	<p>J R      東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部      〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地      NTT 054-284-3608      発行責任者： 半場弘恭      2022年3月2日 No.15</p>
--	-------------------------	-----------	---

**平和であってこそ生活も労働条件も保障される！**

## ロシアのウクライナ侵攻糾弾！

**ベラルーシの軍事協力は許さない！**

2月22日、ロシアはウクライナ東部2州の地域で独立を認め、その後独立した共和国の「平和維持」を目的にウクライナに侵攻しました。事前にサイバー攻撃を仕掛け、ウクライナ国内の軍事基地を攻撃し、その後も原発事故を起こしたチェルノブイリ原発や地方都市を制圧しています。ベラルーシからもロシア軍が侵攻したと報道がされています。また、ベラルーシは、ロシア軍のウクライナへの侵攻に軍事協力をしてきました。一方、アメリカやドイツは、ウクライナへの武器供給をしています。一般市民にも犠牲者が多数出ています。市民は、国外へ避難し、空爆を恐れシェルターや地下鉄に避難しています。

ロシアのウクライナへの侵攻により株価は下落し、更に欧州は天然ガスの40%をロシアに依存していることや、世界の小麦産地のウクライナが戦場となってしまう、天然ガスや小麦等、物価の上昇が懸念されます。

私たちは、いかなる理由であろうともロシアの武力による侵攻を糾弾します。それに手を貸したベラルーシは許すことができません。また、戦争を激化し犠牲者を増やす武器供給にも断固反対します。

**戦争により、得をするのは武器製造会社、天然ガスや石油そして農産物などの値上げにより儲ける企業です。尊い命を奪い、市民を犠牲にする戦争には断固反対します。**

また、ロシアのウクライナ侵攻を理由に SNS 上でも日本の防衛力増強、敵基地攻撃能力の保持そして改憲の主張が増加しています。日本には世界に誇れる憲法9条【戦争の放棄、軍備及び交戦権の否認】があり他国に脅威を与える「武力による威嚇」をしてはいけないことになってます。平和であってこそ、生活と労働条件の維持・向上ができるのです。